



5月号

令和6年4月30日 江戸川区立瑞江小学校

## 新年度が始まって1か月

副校長 小出 紀幸

4月8日(月)に始業式、入学式があり、令和6年度がスタートしました。今年度は桜の開花もこ こ数年と比べてゆっくりで、入学式に合わせるかのように満開となって入学や進級を彩ってくれま した。あっという間の1か月。新しい学年やクラス、担任の先生、友達、いろいろな変化があった と思いますが、瑞江小学校の子どもたちは新鮮な緊張感の中でよいスタートがきれたと感じていま す。教職員も校長先生をはじめ、新たな瑞江小のメンバーとともに新年度をスタートしました。

先週 26 日(金)には昨年度まで瑞江小で活躍された教職員の離任式がありました。お世話になった一人一人の先生や主事さんに対して、代表の児童が手紙を読んでこれまでの感謝を伝えました。さて、新年度になるとどの人も新たな目標を立てたり、考えたりすると思います。野球で活躍しているメジャーリーグの大谷翔平選手は、高校生の時に「8つのプロの球団からうちに入ってくれと言われるようになる(ドラ1 8球団)」という目標を立てました。そのために必要なこととして多くの事柄を挙げていますが、中には「思いやり」や「あいさつ」「仲間を思いやる心」などの事柄もあります。これはどういうことでしょうか?

大谷選手は自分の目標を達成するために下図のような「マンダラチャート」というフレーム(枠)を使いました。91 マスの中心に最終目標を書き、その周りに目標達成に必要な8つの要素を書きます。さらに8つの要素を外側に分散させて、それぞれの要素を満たすための具体的な事柄を周りに書き出します。

「ドラ1 8球団」達成のためには「人間性」を高める必要があり、そのために日々「思いやり」 を大切にするべき、大谷選手はそのように考えて努力を重ねたようです。(実際はドラフト会議直

前にメジャーリーグ挑戦を表明したため、ドラフト1位指名は1球団でしたが、その後の大活躍は周知の通りです)

目標をどう立てるか。目標達成に向けて状況を整理し、適切な手順を踏るるか。具体的な取組を見定め実行することができるか。成長の早い人とはそのあたりの力が優れているもそれぞの児童もそれぞれの大よい目標を立てて、よう、様に合った者実に高めていきたいと思います。

体のケア	サブリメント を飲む	FSQ 90kg	インステップ 改善	体幹強化	軸を ぶらさない	角度を つける	上から ボールを たたく	リストの 強化
柔軟性	体づくり	RSQ 130kg	リリース ポイントの 安定	コントロール	不安をなくす	カまない	<b>\$</b> L	下半身 主導
スタミナ	可動域	食事 夜7杯 朝3杯	下肢の 強化	体を開かない	メンタル コントロール をする	ボールを 前で リリース	回転数アップ	可動域
はっきりと した目標、 目的を持つ	<b>一喜一憂</b> しない	頭は冷静に 心は熟く	体づくり	コントロール	<b>*</b> レ	軸でまわる	下肢の強化	体重增加
ピンチに 強い	メンタル	雰囲気に 流されない	メンタル	ドラ1 8球団	スピード 160km/h	体幹強化	スピード 160km/h	肩周りの 強化
波を つくらない	勝利への執念	仲間を 思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナー キャッチ ボール	ビッチング を増やす
感性	愛される 人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カ <mark>ウント</mark> ポールを 増やす	フォーク 完成	スライダー のキレ
思いやり	人間性	級辦	道具を 大切に使う	a.	審判さん への態度	遅く落差 のある カーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される 人間になる	本を読む	ストレートと 同じフォーム で投げる	ストライク からボールに 投げる コントロール	臭行きを イメージ